

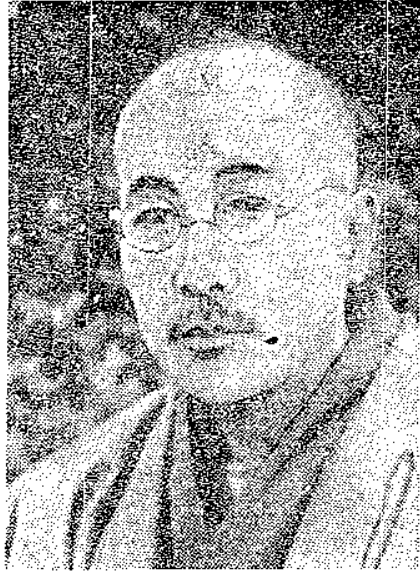
女のクロニクル90年

この世に男と女が登場したときから、恋愛がらみの事件は後を絶ちませんでした。岡田・杉本の「逃避行」以外にも、新聞紙面を騒がせた事件には、心中あり、離婚あり、はたまた愛のために横領も辞さない男女あり。そして、DV(家庭内暴力)の末の殺人まで起こるいま。男と女がいるかぎり……。

◆◆◆ 凄絶なる愛の最期

有島武郎「軽井沢情死」事件

3人の子を残して妻に先立たれた作家・有島武郎と、『婦人公論』記者・波多野秋子の仲が急接近し、やがて肉体関係へと発展。秋子の夫はあえて姦通罪で訴えようとはせず、彼女を扶養し職業婦人に育てるのにかかった代金を要求したのです。愛する女性を金に換算する屈辱には耐えられないと、有島は死をもって贖うことを決意。1923(大正12)年6月9日、「濡れそぼちながら最後のいとなみをしている」「いま歓喜の絶頂において死を迎える」などと愛の場面を記した壮絶な遺書を残して縊死心中を遂げます。腐乱し、びっしりと蛆が湧いた2人の遺体が発見されたのは、翌月の七夕の日でした。



情死した 有島武郎氏

文壇の巨匠有島武郎(1896-1923)は元々『婦人公論』記者波多野秋子(1897-1973)と、軽井沢の別荘で同居生活を送っていた。秋子の夫はあえて姦通罪で訴えようとはせず、彼女を扶養し職業婦人に育てるのにかかった代金を要求したのです。愛する女性を金に換算する屈辱には耐えられないと、有島は死をもって贖うことを決意。1923(大正12)年6月9日、「濡れそぼちながら最後のいとなみをしている」「いま歓喜の絶頂において死を迎える」などと愛の場面を記した壮絶な遺書を残して縊死心中を遂げます。腐乱し、びっしりと蛆が湧いた2人の遺体が発見されたのは、翌月の七夕の日でした。

軽井沢で情死した 有島武郎氏の 相手は『婦人公論』記者で 美貌の評判高き波多野秋子夫人(三)

美貌の評判高き波多野秋子夫人(三)

読売新聞1923年7月9日付

◆◆◆ 文壇的珍事!?

前代未聞の「夫人譲渡事件」

1930(昭和5)年8月、作家・谷崎潤一郎が、妻・千代を友人の作家・佐藤春夫に譲り、3人連名の声明書を知人らに送るといふ珍事が起きました。以前から千代の妹に性的な関心を抱いていた谷崎は、次第に千代を冷遇。千代に同情する佐藤の思いはやがて愛情となり、とうとう妻と離婚。それを契機に谷崎と千代も離婚します。翌年元日の新聞で「来てくれる人さえおれば、また新しい女房を持つと思う」(写真下)と語った谷崎。予告どおり(?)半年後には、親子ほど年の違う古川千未と再婚しました。

◆◆◆

男と女を結ぶ

事件の鍵は……

戦前の「男と女の事件」は、姦通罪あるいはその存在が事の誘因となった例が数多くありました。では、現代の「男と女の事件」の鍵とは? 1973(昭和48)年と81(昭和56)年に起こったベテラン女性銀行員による巨額横領の動機は、いずれも「愛する人のため」でした。また、2002(平成14)年には青森県住宅供給公社の元男性職員が14億円もの金を横領し、その多くをチリ人妻に渡していたという事件が発生。今日、姦通罪から解放された「男と女の事件」の鍵を握るのは、どうやら「金」といえそうです。



情死した 波多野秋子さん

許されない間柄でしたが、ふたりの死を悼み紙面では糾弾していません。波多野は『婦人公論』の優秀な記者だったとか

読売新聞1923年7月9日付



津波の被害者 津波の被害者

獨身生活をして 谷崎潤一郎

この男、女と別れた性質は、男がよくくちくちと、女を愛する性質は、女がよくくちくちと、男と女を別れた性質は、男がよくくちくちと、女を愛する性質は、女がよくくちくちと……

この男、女と別れた性質は、男がよくくちくちと、女を愛する性質は、女がよくくちくちと……

読売新聞1931年1月1日

年	月	事件
1916	5年 1月	雑誌『婦人公論』創刊。
	11月 9日	無政府主義者の大杉栄が三角関係の末、神近市子に刺される。
	8年 1月 5日	スター女優松井須磨子が、師であり愛人の島村抱月の後を追って自殺、32歳。
1921	10年 10月 22日	歌人柳原白蓮が九州炭坑王の夫を捨て、愛人宮崎竜介と出奔。
	12年 6月 9日	作家有島武郎と、人妻で『婦人公論』記者の波多野秋子が心中。
1930	3年 8月 18日	医学博士夫人宮下あきが、イタリアに滞在中のオペラ歌手藤原義江のもとへ走る。
	5年 8月 18日	谷崎潤一郎が夫人千代を離婚し、佐藤春夫と結婚させる3者合意を声明。
	10年 8月 28日	新興女優木暮実千代が映画監督阿部豊との間の嬰兒墮胎で勾引、起訴される。
1945	11年 5月 18日	阿部定が東京・尾久の待合で情夫を殺害、下腹部を切り取って逃走。20日に逮捕。
	13年 1月 3日	新劇女優岡田嘉子が新協劇団演出家杉本良吉と樺太国境を越え、ソ連に亡命。
	20年 8月 15日	天皇の「戦争終結の勅書」が正午にラジオ放送。日本は無条件降伏で終戦。
昭和	23年 6月 13日	作家太宰治が玉川上水で美容師山崎富栄と入水自殺。
	11月 30日	歌人川田順が大学教授夫人鈴鹿俊子と「老いらくの恋」の果て家出(12月4日結婚)。
	1951	26年 5月 26日
1969	32年 12月 10日	元満州国皇帝溥儀の姪愛新覺羅慧生と学習院大同級生のピストル心中死体発見。
	44年 12月 14日	大映の映画女優毛利郁子が愛人を刺殺する。
	48年 10月 21日	滋賀銀行山科支店の奥野彰子が横領で逮捕。総額9億2000万円を着服。
1981	56年 9月 5日	三和銀行茨木支店の伊藤素子が愛人のため1億3000万円をオンライン操作で横領。
	58年 12月 8日	警視庁が愛人バンク「夕ぐれ族」を売春斡旋容疑で摘発。代表の筒見待子を逮捕。
	61年 12月 17日	鳥取地裁が、夫婦間レイプで夫に有罪判決。
1993	5年 12月 14日	NECのOL北村有紀恵が愛人宅に放火。子供2人を殺害。
	9年 3月 19日	東京・渋谷区円山町のアパートで東京電力OLの殺殺死体発見。
	2007	19年 1月 10日